

表 公 の 否 賛

※採決で賛否が分かれた案件の審議内容です。賛成及び反対の立場から討論がありましたので、その要旨を掲載します。これ以外の案件は全会一致で可決等されています。

議案第2号

奥州市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分にし承認を求めることについて

反対討論

民主党は政権交代の中で、9000億円の国保の財源手当てをするという約束が、実際には40億円という結果になりました。今社会保障のために消費税を上げなければならない議論がされており、その延長線上に市に国保増税という形で迫ってくるものには納得できないことから反対します。

議案第10号

平成22年度奥州市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)の専決処分に関し承認を求めることについて

反対討論

補正予算に大きな変更がある中で、しかも直前に大幅に国保税を引き上げた中では、事前に財政計画等示した上で、提案されるべきだと考え反対します。

賛成討論

原則的に国民健康保険は皆保険、恒久的な保険でなければならぬ。安定的な財政基盤を確立するためには、収支均衡という話があったが、その形で国保会計を運営するのには危険があると

思います。合併以来、保険料の不均一課税という中で、できるだけ値上げをしないでしたが、今回値上げになったという感もあります。が、今後は国保財政基金に回せるよう期待し賛成します。

反対討論

国保財政の基盤強化のために、国保会計の中に財政調整基金として3億円を積み立てるといふほうが安定的な国保財政を築いていくという意味では、いい方法であって、これを一般会計に戻すということは、国保財政の基盤強化にはなんならないと思います。本来6億の一般会計からの繰り入れを予定したものが、予定外に財政的な余裕が出た場合は、積み立てるのであれば、国保の財政基盤強化のための基金として積み立てるべきだと思ひ反対します。



発議案第19号

福島原発事故の早急な収束と原発からの撤退及びエネルギー政策の転換を求める意見書

反対討論

電力の状況とこれからの日本の有様をどのように判断すべきか、非常に重要視されることだと思います。当市議会においては、東日本大震災調査特別委員会を設置し活動をしています。この意見書は各会派にも特別委員会にも申し上げたが、理解を得られなかったという話があり、共産党の熱意は分かるが、奥州市議会一本の形で意見書を提出し、震災特別委員会・奥州市議会、総力挙げた



田んぼアートに復興の願い (水沢区佐倉河)